

# 「子どもたちに想いを伝えたい、夢を見つけてほしい」

～弘済会主催「健太康太スクールコンサート」で多くの感動の声～



日々、時間に追われ、心休まることの少ない日常の中、無心になって歌や話を聞いて、心が癒やされ、時間が止まり、身も心も洗浄されたようでした。

人生や命など、長年生きてきた自分でさえも（今だからこそ）考えさせられたり共感できたりする部分が多々あり、肩をポンと叩かれて「がんばれ！」と応援してもらえた気持ちになり、とても元気が出てきました。健太康太さんの大ファンになりました。

ぜひ、また聴きたいです。これからの活躍を応援しています。（中学校教職員）

## 子どもたちや先生方の声 (アンケートから)

健太康太さんの歌はとても心に残りました。人生には、やっぱり高い壁や困難な壁、たくさんの壁があることに気づかされました。

でも、どんな壁に直面しても健太康太さんの歌や姿を思い出して頑張っていきます。健太康太さん、これからも頑張ってください。今回は本当にありがとうございました。

(高校3年生)

「東日本大震災後、自分たちにできることはなにか？」  
「音楽を通じてたくさんの想いを伝えたい」

双子のデュオ「健太康太」が福島の地で2012年からコンサートを始めて、10年が過ぎます。

弘済会では2014年からコンサートを主催し、県内小中学校、高校、特別支援学校で60回開催しました。今年度は6校で開催しました。（2月14日現在、1校は3月に開催予定）

美しいハーモニーとトークは多くの子どもたちや先生方に感動を与えています。



この度は、子どもたちに本物の音楽と触れ合う機会を設けていただき本当にありがとうございました。歌はもちろん、歌詞に込められた思いやお二人の歩んでこられた人生について、実際に目の前でお話を聞けたことは、子どもたちにとって「自分」や「未来」について改めて考えるよい機会となりました。

私自身も家族のありがたさを強く感じたライブでした。（小学校教職員）

